シラバス（授業計画）

学科名	動物看護科					コース名	動物看護コース	
科目名	動物栄養学					必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	15 時間	後期	15 時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	30 時間	
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間			
	3 年	前期	- 時間	後期	- 時間			
担当講師	關 繭子							
	実務経験	有	動物病院勤務の中で培った知識、技術をもとに看護師として必要な知識の習得にいか					
授業概要	前期には動物の健康維持に必要な６大栄養素の知識を生理学と絡めて学び、様々なペットフードに記載されている専門用語を理解できることを目的とする。後期では栄養学総論に基づいて必要エネルギーの計算を取得し、ライフステージ別の栄養指導ができるよう学習していく。また栄養学に関連した疾病の知識を身につける。					授業形式	演習	
到達目標	６大栄養素の基本的な知識を身に付けることができる。犬と猫の栄養要求の違いを理解することが出来る。 カロリーエネルギー計算を習得し、オーナーに指導することが出来る。							
教科書・教材・服装等	インターズー　動物栄養学							

授業計画時間数	授業内容
1	動物栄養学総論①栄養と栄養素とは？６大栄養素を学ぶ。
2	動物栄養学総論②各消化器における消化吸収の仕組みを学ぶ。
3	中毒について
4	炭水化物①分類について学ぶ。
5	炭水化物②消化吸収過程について学ぶ。
6	炭水化物③機能について学ぶ。
7	蛋白質①分類について学ぶ。
8	蛋白質②消化吸収過程について学ぶ。
9	蛋白質③機能について学ぶ。
10	蛋白質④体内動態について学ぶ。
11	ミネラル①ミネラルの性質について学ぶ。
12	ミネラル②ミネラルの代謝について学ぶ。
13	ミネラル③主要ミネラルの役割について学ぶ。
14	前期まとめ
15	前期試験
16	ビタミン①脂溶性ビタミンの性質、役割について学ぶ。
17	ビタミン②水溶性ビタミンの性質、役割について学ぶ。
18	ビタミン③ビタミンの機能、体内動態について学ぶ。
19	脂質①分類について学ぶ。
20	脂質②消化吸収について学ぶ。
21	脂質③機能について学ぶ。
22	脂質④体内動態について学ぶ。
23	6大栄養素の水について学ぶ。
24	犬と猫の歴史、食性、消化機能,必要な栄養素の違いについて学ぶ。
25	ライフステージ別①　犬猫の繁殖期における栄養学について学ぶ。
26	ライフステージ別②　犬猫の成長期における栄養学について学ぶ。

27	ライフステージ別③　犬猫の維持期における栄養学について学ぶ。			
28	ライフステージ別④　犬猫の高齢期における栄養学について学ぶ。			
29	ＢＣＳ評価とカロリー計算を習得する。			
30	後期試験			
成績評価方法	・出席率(出席率が８０％切るなら評価一つ下げます)	定期試験	○	筆記試験
	・定期試験や小テスト			実技試験
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）			実施しない

成績評価基準	A評価	出席率99～90％以上・定期試験や小テストにて８割以上
	B評価	出席率89～80％以上・定期試験や小テストにて７割以上
	C評価	出席率80％以上・定期試験や小テストにて６割以上
	F評価	出席率80％以下・定期試験や小テストにて６割以下、授業態度が著しく悪い